6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 71, 27
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Buckup Site development of common system infrastructure and website development 1 set
⑶　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M. 11 November 2013
⑷　Contact point for the notice : Yuichi Matsuzaki or Mikoto Suzuki, Disaster Management Communication Office, Disaster Management Division, Civil Protection and Disaster Management Department, Fire and Disaster Management Agency, 2―1―2 Kasumigaseki Chiyodaku, Tokyo, 100―8927 Japan, TEL 03―5253―7526

資料提供招請に関する公表

次のとおり調達物品の導入を予定していますので、当該調達に関して資料等の提供を招請します。
平成25年10月11日
支出負担行為担当官
消防庁総務課長　横田　真二
◎調達機関番号　012　◎所在地番号　13
1　調達内容
⑴　品目分類番号　71、27
⑵　調達計画件名　防災情報システムの構築及びバックアップシステムの設置に係る設計・開発
⑶　調達方法　設計・開発
⑷　調達予定時期　平成25年度第４四半期
2　資料及びコメントの提出方法　上記⑴の特定役務に関する下記３の説明書において要請する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提出期限　平成25年11月11日（月）午後５時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒100―8927 東京都千代田区霞が関２－１－２　消防庁国民保護・防災部防災課防災情報室　松崎　祐一　鈴木　美琴　電話03―5253―7526
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して調達説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年10月11日（金）から平成25年11月11日（月）まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく調達説明会は開催しない。
5　その他　この調達計画の詳細は調達説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 71, 27
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : System design and development for the support attitude of disaster information 1 set
⑶　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M. 11 November 2013
⑷　Contact point for the notice : Yuichi Matsuzaki or Mikoto Suzuki, Disaster Management Communication Office, Disaster Management Division, Civil Protection and Disaster Management Department, Fire and Disaster Management Agency, 2―1―2 Kasumigaseki Chiyodaku, Tokyo, 100―8927 Japan, TEL 03―5253―7526

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年10月11日
国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　藤井　良一
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23
○第８号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　生体情報モニタリングシステム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成26年度10月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　ベッドサイドで得られた多人数・多現象の生体情報をスタッフステーションで集中管理できること。
B　ベッドサイドで心電図・呼吸数・血圧等の多現象の生体情報が監視できること。
C　心電図・呼吸数・血圧等をセントラルモニタに送信し、データの監視・保存ができ、患者のケアに有効に利用できること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年11月26日16時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒466―8560 名古屋市昭和区鶴舞町65　名古屋大学医学部・医学系研究科経理課専門職員　小林　智亮　電話052―744―2798
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年10月11日から平成25年11月26日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年10月18日15時30分
⑵　開催場所　名古屋大学医学部附属病院外来棟４階会議室４
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Patient Monitoring System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　Vital information for multiple patients measured by bedside montitors can be centrally managed at a staff station.
B　ECG waveform, respirarory rate, blood pressure, and other vital information can be monitored by bedside monitors.
C　ECG waveform, respirarory rate, blood pressure and other vital information can be transferred to the central monitor, and can be monitored and recorded for the porpose of good patient care and effective medical education.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 4 : 00 PM 26, November, 2013
⑹　Contact point for the notice : Kobayashi Tomoaki, Accounting Division, Nagoya University School of Medicine, 65 Tsurumai-cho Showa-ku Nagoya-shi 466―8560 Japan, TEL 052―744―2798

資料提供招請に関する公表

東日本電信電話株式会社公告第28号
次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
なお、本招請は資料等提供者の機密情報及び財産的情報の提出を求めるものではありません。
平成25年10月11日
東日本電信電話株式会社
札幌病院長　小池　隆夫
◎調達機関番号　125　◎所在地番号　13
○東総人医札病第12―1214号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品名称及び数量　患者モニター＆周術期患者情報システム　一式
⑶　調達方法　購入
⑷　導入予定時期　平成26年３月
⑸　調達に必要とされる基本的な要求用件
①　周術期患者情報システムとして、術中麻酔記録を作成できること。
②　システムサーバ構成は、運用サーバの他バックアップサーバ、保存サーバ、及び無停電電源装置から構成されていること。
③　周術期患者情報システムとして、患者監視モニターからバイタル数値、実波形情報を参照、一元管理できること。
④　当院の既存ネットワークに接続して、患者基本情報を受信できること。
⑤　患者モニターは、データ保存に関して長時間波形記憶を有していること。
⑥　患者モニターは、複数の患者を同時に管理する為のセントラルモニタと通信できること。
⑦　周術期患者情報システム及び患者モニターは、当院の既存病院情報システムと時刻同期ができること。
⑧　適切な保守体制及び迅速なユーザー支援体制を有すること。